

令和7年11月10日

造山古墳における令和7年度発掘調査 の現場公開を実施します

市では造山古墳群の恒久的な保存と、将来的な史跡の整備を見据え、毎年確認調査を実施しています。今年度も10月から造山古墳の前方部とその周辺の調査を開始しました。調査も予定通り進行したことから、現場を一般に公開しその成果を紹介します。

1 日 時

令和7年11月16日(日)10時～15時 （小雨決行）

2 場 所

造山古墳前方部(北区新庄下)

3 内 容

今回の調査は造山古墳の前方部墳丘と周辺部で、古墳の範囲や現況を確認するためのものです。

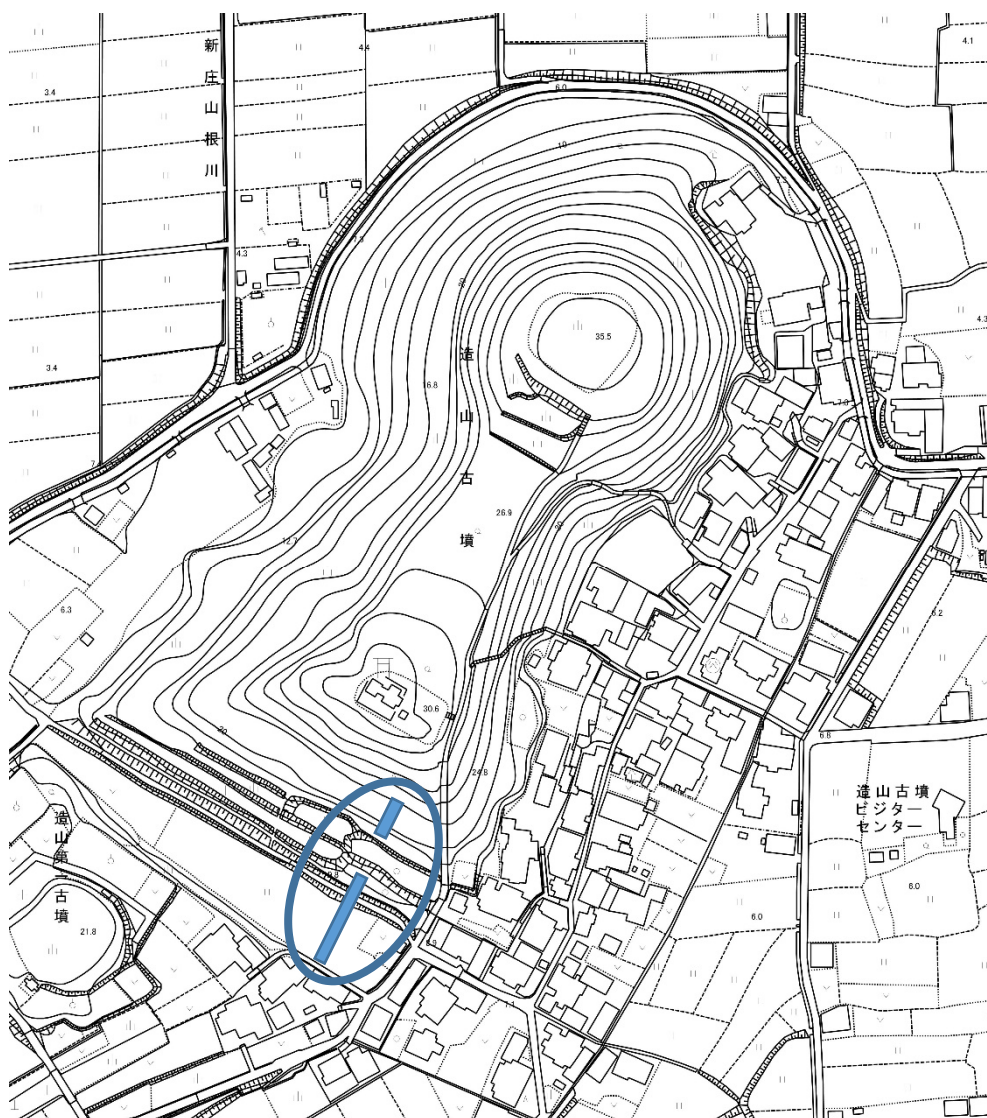
この度、当該地を調査したことにより古墳の構造や構築方法、その残存状況を推定できる手がかりを得ることができました。また、本来墳丘に樹立していたと考えられる埴輪片も出土しています。

これまでの調査成果と合わせ、古墳の形態や構造、周辺地形がどのようなであったのか、その推定が可能となりつつあります。

普段近くで見ることができない調査現場を一般に公開し、成果を紹介するものとなります。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 原田 直通086-803-1611 内線3877



造山古墳範囲確認調査 調査位置（ 部分）

 にて現場公開を行います。